

## 令和5年度 第3回川口市医療的ケア児連絡協議会 報告

日 時：令和6年2月21日（水）

14時～15時30分

### 1 開会

### 2 あいさつ

### 3 協議・意見交換

#### （1）医療的ケア児実態調査の進捗について

障害福祉課が令和5年8月に行った調査では47名の回答があった。11月に未回答者あてに再度、同様の調査依頼を行い、18名の回答があった。今年度は、初めてインターネットを用いた調査を実施した。健康増進課が行う調査もあるため、保護者の負担にならないよう検討していく。

#### （2）避難行動要支援者登録制度

障害福祉課は新たな対象者として重度心身障害児者を追加した。新たに対象となった御子様54名中、登録を希望されたのは30名であった。健康増進課では、小児慢性特定疾病医療受給者証をお持ちのお子様の中で24時間離脱困難な人工呼吸器、人工心臓をつけているお子様を新たに追加した。

#### （3）川口市立学校、保育所における医療的ケアについて

指導課で年に2回、全校と園に独自調査をした結果、20名～30名程度の医療的ケア児が在籍している。内容は、導尿、インスリン、胃瘻、人工肛門等となっている。川口市では学校（園）における医療的ケアとは、治療目的ではなく、日常的な医療行為であり、医師の指示のもとで保護者が家庭で行っている医療的生活援助行為と定めている。医療的ケア児に対する看護師の配置は、就学相談等の機会を通じて保護者と相談して進めている。保育運営課では、市内3か所の公立保育所にて医療的ケア児の受け入れを令和6年4月からの受け入れを目指して進めている。

#### （4）川口市の医療的ケア児等コーディネーターの活動について

川口市では令和5年4月1日現在で、6名の医療的ケア児等コーディネーターを配置している。川口市では、医療的ケア児について相談できる場所の確保のため、まずは障害者相談支援センターへ配置したいと考えている。今後の医療的ケア児コーディネーターの活動についての体系的な整理や育成強化に向けた検討を目的として、ワーキングチームを作るのはどうか。

#### （5）その他

### 4 閉会